

JAだより

いわい



岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL0297-35-8331(代)



外国人技能実習事業のご案内……P2~3



JA岩井ホームページでJAだよりがご覧になれます



# 外国人農業技能実習生 受入農家募集のお知らせ

**この事業は、**当管内の農業技能・技術又は知識を開発途上国等へ移転し、経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的とする事業です。また、両国間の相互理解と友好親善を図ることにより、国際協力・国際貢献を目指すものです。

当JAでは、2007年12月から外国人農業技能実習生の受入事業を開始し、現在までに約610人の技能実習生を受入れ、農業技術や知識の習得に向けて実習を行ってまいりました。現在、インドネシアから年2回（6月・12月）の受入れをしています。

## 予定受入時期

# 2026年12月入国予定

（入国後、約1ヶ月間の講習があります）

※国際情勢により予定受入期間（入国時期）が遅延となる場合がございますので、予めご了承ください。

## 申込み・問い合わせ先

受入を希望される方には、実習事業内容等について個別に説明を致しますので、お早めにお問い合わせください。

（募集締切日）

# 2026年3月16日

JA岩井 営農支援課（経済センター2階）

TEL 38-8618

FAX 38-8611



外国人材受入農家・技能実習生の巡回指導の様子

## 外国人材・受入農家との対面式

JAは1月15日、経済センターで外国人農業技能実習生20人と受入農家19戸との対面式を開き、JA役職員や実習生送り出し機関など合わせて48人が出席しました。

冒頭、JAの飯塚利幸代表理事専務や受入農家連絡会の藤井満会長が、「日本での生活に早く慣れて技能習得を頑張ってください」「困ったことがあれば、お父さんお母さんや先輩実習生に相談してください」と通訳を通してあいさつすると、実習生たちは声を揃えて「はい、がんばります」と日本語で元気いっぱいに応えました。

これまでに約610人の実習生を受入れ、今回の第33期生20人もそれぞれの受入農家で農業の技能習得が始まっています。



入国歓迎のあいさつをする飯塚専務



受入農家に日本語で自己紹介する実習生（右）

## 外国人材受入農家・実習生の巡回相談・指導

JAでは、配属先で農業実習を行う外国人材とその受入農家に対して、毎月全戸訪問を行っています。農作業の指導や生活環境の確認、農家・実習生双方からの要望や困りごとの改善、制度改正等による対応サポートなど、円滑な農業経営に向けた相談・指導を心がけています。

営農支援課職員、通訳が同行するため、その場で意思疎通が図れることが大きな強みとなっています。



受入農家宅庭先での巡回相談・指導の様子

未来の安心を、いまから積み立てる。

## 農業者年金 NOU NEN

- 農業をやってる人なら広く加入できます
- 保険料は月額2万円から自由に設定・変更可能
- 安心の終身年金。万一の時には死亡一時金も
- 保険料の国庫補助や、税制面での特優措置あり
- 安定性と一定の利回りの確保を旨とした運用

どれだけもらえる？  
シミュレーションで  
あなたの受給総額をチェック！



マイナビ農業  
特設サイト

特設サイトの  
● 加入者の声  
● よくある質問  
紹介中！

2026/3/5 農業者年金がわかる！  
オンラインセミナー開催！

15:00~  
16:00

テーマ 人生100年時代、人生設計どう考える？

- 農業者年金についてもっと詳しく知りたい方
- セカンドライフを有意義に過ごしたい方
- 「自分だけ/夫だけ加入すればよい」とお考えの方

お問い合わせ：独立行政法人農業者年金基金 ☎03-5919-0332

## 新春賀詞交歓会で特産野菜PR

JAは1月17日、坂東市総合文化ホールベルフォーレで開催した同市新春賀詞交歓会に参加しました。市、市議会、市商工会、JA茨城むつみとともに当JAの5団体が主催したこの会には、市内関係者や国会議員、県議会議員など約300人が参集し、新年を祝うとともに各業界の垣根を超えた情報交換で更なる市の発展を願いました。

参加企業の特設PRブースでは、当JAの新規品目のイチゴや特産ねぎ、レタス類などを飾り付け、賀詞交換会を彩りました。足を止めた参加者から野菜について質問が挙がると、当JAの吉岡忠志営農部長や染谷秀彦経済部長がPRも兼ねて、旬の野菜の美味しさや栽培方法について説明しました。

また、地元企業の商品や地域特産品が当たる抽選会にも特産野菜を15セット用意し、当選者だけでなく会場全体を笑顔にしました。



主催者による鏡開き（飯塚専務 左から2人目）



特設PRブースで対応するJA職員（中央奥）

## 新春<sup>岩</sup>野菜PR

JAと園芸部は1月17日、令和8年の販促活動をスタートさせました。

三軒茶屋とうきゅう（東京都世田谷区）に出向き、特設<sup>岩</sup>野菜販売コーナーに特産品の惚レタス類、ねぎを色鮮やかに陳列しました。オリジナルキャラクター「ネッキーマン」が来場することも事前にポスターやのぼりで周知し、当日は親子連れのお客様が記念撮影するなど終日賑わいを見せました。

本年も地元イベントや全国主要都市に出向き、<sup>岩</sup>野菜の消費宣伝・販促活動を通じて、旬の美味しさを全国へお届けいたします。



ネッキーマンと記念撮影する来店者



特設<sup>岩</sup>野菜販売コーナー

## 総会・税務研修会を開催

岩井農協農業青色申告会は2月2日、経済センターで第38回総会を開き、会員や来賓、JA役職員など計38人が出席しました。冒頭、初見悟会長が「経営状況に応じた合理的・適正な記帳と節税を図ることが重要。情報共有し、共に取り組んでいこう。信頼される青色申告会として活動しよう」とあいさつしました。来賓の倉持英雄JA顧問税理士からは、納税の変化に対応してきた青色申告会の活動や意義、発展について祝辞をいただきました。

議事では令和7年度の報告、新年度の計画や役員体制が協議され、全案可決となり、新たに飯田寿士氏(七重)が会長に就任しました。

引き続き行われた税務研修会では、柿沼利明青色申告会顧問税理士が税制改正の概要や書類作成時の留意点などを説明し、会員やJA担当職員らが申告に向け知識向上・共有を図りました。



あいさつする初見会長



柿沼税理士による税務研修

## 茨城県西4JAの優秀職員を表彰

県西地区の4JA(北つくば・常総ひかり・茨城おつみ・岩井)で構成する県西地区農業協同組合協議会は1月24日、常総市地域交流センターでJA役職員研修会を開催しました。

関口奈美氏による記念講演では、アナウンサー、気象予報士、防災士などの観点から「天気と農業～気象情報の活用法～」と題した温暖化や異常気象による影響、農業現場で気をつけたい現象など、農業に役立つ情報について学びました。

また、職務に精励し、その成績が特に顕著で他の模範になる職員表彰として、当JAから吉岡俊之総務課長、富山直子共済JA主任(金融部恒常推進課)が、石塚克己協議会会長(JA茨城おつみ代表理事組合長)から表彰状と記念品が贈られました。今後のJAを担う存在として、益々の活躍に期待いたします。



表彰された各JA職員(右から富山主任・吉岡課長)

# 理事会だより

令和8年1月29日

## 主な報告事項

- ①12月末実績について
- ②一斉増資結果について
- ③令和7年度下期監事監査について
- ④令和7年度内部監査の業務活動報告について
- ⑤令和8年度監事監査計画について
- ⑥利益相反行為に係る貸出金の報告について  
その他

## 主な協議事項

- ①令和8年度内部監査計画について
- ②人事労務教育基本方針の一部改正について
- ③出資金の減口について
- ④職員就業規則および臨時職員就業規則の一部変更について
- ⑤令和7年度固定資産減損会計に伴う減損処理について
- ⑥令和8年度共済事業活動要領について
- ⑦令和7年度決算見込み及び令和8年度事業計画について
- ⑧大口信用供与等の承認について  
その他

# 今月の表紙



荒井真さん(長須)のお孫さん  
碧斗くん(6) 虹音ちゃん(3)

## 啓蟄・春分・社日

農と歳時記

■啓蟄(けいちつ) 2026年は3月5日

啓蟄は二十四節気の一つで、冬ごもりをしていた虫たちをはじめさまざまな生き物が地上にはい出てくる頃です。啓蟄の啓の字は「戸を開く」、蟄の字は「虫が土の中に潜って隠れる」という意味を持ちます。

啓蟄は春の季語。同じく春の季語に「春雷」「初雷」という言葉があります。昔から春雷は、豊作の兆しとして喜ばれてきました。実際に、雷の放電によって生じた窒素化合物が雨に溶けて、土壌に恵みをもたら

■社日・春分(しゃにち・しゅんぶん)

二十四節気の春分は、秋分と同じく昼と夜の長さがほぼ等しい日。太陽が真東から昇って真西に沈みます。そのため、西に極楽があるという西方浄土の考えから、仏教ではこの日を「彼岸」といって先祖のお墓参りをします。「暑さ寒さも彼岸まで」という通り、春分からは昼の時間が徐々に長くなります。

春分と秋分の前後で、最も近い戌(つちのえ)の日は社日。暦の雑節の一つです。社日は土地の神様に豊作を祈願する日。山から田の神様

すとされています。雷の落ちた土地にはよく稲が実るので「稲妻」と呼ばれるという説もあります。



2026年は3月15日・3月20日  
が下りてくるので餅をついてお供えます。この日は神様の邪魔をしないよう、田畑に出歩いたり耕したりせず、土をいじらないようにします。



和文文化講師●滝井ひかる

# 年金定期貯金

<取扱期間> 令和8年2月2日(月)～令和8年7月31日(金)

定期貯金1年  
店頭表示金利 + **0.10%** 【税引前】  
(税引後 年+0.0796%)

- <対象者> ・当JAの組合員で、年金をお受取りいただいている方  
・当JA組合員家族で、年金をお受取りいただいている方  
個人のお客様で、名義はご本人様に限ります。  
(新規組合員加入される方も対象となります)
- <預入期間> 1年(スーパー定期貯金)
- <預入対象> 当JAの年金お受取り口座から口座振替で契約されたもの
- <預入金額> 50万円以上(1円単位) 200万円以下(年間計)
- <中途解約> 期日前に解約される場合は、所定の中途解約利率が適用されます。



※満期時に20.315%(国税15.315% 地方税5%)が分離課税となります。

詳しくは、JA窓口または担当職員へお問合せください。

## 【お問い合わせ店舗はこちら】

岩井東支店 Tel 35-0043 岩井南支店 Tel 38-2706  
岩井西支店 Tel 35-0354 岩井北支店 Tel 34-2321  
本店 信用課 Tel 35-1464



# 職員募集のご案内

JA岩井では、令和9年(2027年)4月採用の正職員を募集します。地域に根ざした事業を展開するJAで、一緒に「食」と「農」を支えましょう！職員募集説明会へのご参加お待ちしております。



小学校への「JA出前授業」の様子

## 説明会日程／会場

- |                      |  |
|----------------------|--|
| ① 令和8年3月16日(月) 午前10時 | } 説明会后、ご希望がありましたら<br>通常業務見学ができます。当日受付可 |
| ② 令和8年3月25日(水) 午前10時 |  |
| ③ 令和8年4月3日(金) 午前10時  |  |

会場 JA岩井 本店 (坂東市岩井2229番地 ☎0297-35-8331)

## 職員採用の詳細

- 採用人数 若干名(正職員)
- 応募資格 高卒以上および令和9年3月卒業見込み者、卒業後5年以内の方
- 勤務地 JA岩井 本店・支店・事業所(すべて旧岩井市管内)
- 仕事内容 一般事務・営業(渉外)
- 勤務時間 平日 8:30~17:00・土曜 8:30~12:00
- 休日 4週6休制 土曜(月2回)、日曜、祝祭日、年末年始  
有給休暇、その他特別休暇制度あり
- 給与 与 JA岩井の給与規程に基づき支給致します。
- 待遇 昇給年1回、賞与2回、各種手当、厚生年金、各種保険完備等  
内部研修・外部研修会参加によるスキルアップ・資格取得
- 応募書類 採用応募書類や選考方法などの詳細は、説明会時にご案内します。
- 連絡先 JA岩井 総務部 企画管理課 ☎0297-35-8331  
✉ jaiwai.kanri02@ja-ibaraki.jp

※説明会参加は、事前に氏名・希望日を上記連絡先の☎電話または✉メールにてお申込みください。ご質問・お問合せに関しても上記連絡先までお願いします。

※提供された個人情報は採用に伴う業務にのみ使用し、他の目的には利用いたしません。  
職員募集は、マイナビ2027サイト(右QRコード)からもご確認できます。

